並び、時にただ信じて待つ。そして卒業式で、本当によく

私達PTAは常にスタンバイ。時に背を押し、

時に横に

られた特権でしょう。それでも、

人生を自ら切り拓いた博 必ずや己の道を再発見・

再認識してくれる筈です。 工生なら大丈夫。霞が晴れた時、 青春です。若気の至りとは、今昔全ての若者に平等に与え うとしたりする事もあるかもしれません。しかし、それも

頑張ったねと共に涙する存在でありたいと考えます。

どうか本校に関わって下さる全ての皆様、全力のサポー

個人的な感想ですが、昨今、目標を持たない若者が多い様

私は、本校の全生徒を誇りに思っています。あくまでも

に感じます。「周りの皆が行くから、高校くらいは行ってお

いただきました。

誌「工業教育」で「チャレンジする工業高校」の特集に取り上げて

初めてですので、その多彩な活動に驚嘆しているところです。 す。私自身は普通高校出身であり、工業高校とのおつき合い

本年度PTA会長を仰せつかりました柿木原鋭子と申しま

PTA会長

柿木原

鋭

か。」そんな話をよく耳にします。時代でしょうか。

しかし、本校は創立以来、弱冠十五才で己の人生と向き

行く。その後も「進学して、就職しやすくしておこう こう。」と、自分の学力で行ける一番良い高校に取り敢えず

博工生と共に歩む

・発行/PTA広報委員会 ・印刷/㈱ネオプリンティング

TEL092-511-8941代

「Challenge博工」

~日本一の工業高校になる

為すべし、

校 長 崎

れらの実績が高く評価され、全国工業高等学校長協会が監修する雑福岡県工業高校生徒研究発表大会で最優秀賞を獲得しています。こ のづくり作品コンテスト銅賞、全国カーデザインコンテスト2位、 など様々な経験もしてきました。また、昨年度の実績では、全国も の影響による就職困難期に先生と協力し就職率100%を達成する い成果を見てきました。そして、バブル崩壊後やリーマンショック 野球選手の誕生、エコデンカーレースでの日本一達成など、輝かし て陸上部の砲丸投げで高校新記録樹立での優勝、博工9人目のプロ 昭和60年に機械科教諭として採用され、博工一筋で参りました。そ 新聞」発行の機会に年度当初のご挨拶をさせていただきます。 てご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。「博工PTA 私は平成27年度、校長として着任しました宮崎信介と申します。 間、博工は野間校舎から油山校舎への移転、インターハイにおい 保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育に対しまし 信 介

年度入試より学科募集制度を採り入れ、1年次から、特色ある学科 愛する精神「博工魂」を継承し、時代に則した人材の育成を目指し たいと思います。最後まで面倒を見る、母校を誇りに思い、母校を での学びの中で、技術はもとより生徒個々の個性を大切にして行き 統を誇る学校であります。校訓『質実剛健』の精神を受け継ぎ、 年で創立77周年を迎え、卒業生も1万8千有余人を数える歴史と伝 行っていきたいと思います。 て全職員が一丸となって市民の負託に応える学校づくりを引き続き 緑豊かな油山の麓、広大な敷地を有するこの博多工業高校は、今

これは単に自由でなんでもできるという意味では決してありませ は、「今こそ我ら」と続く校歌の一節ですが、「今こそ」、その日本 組めるということです。表題に有ります、「為すべし、為すべし」 学校で知識や技術を楽しく学べる、部活動や資格取得に全力で取り ん。一人ひとりが組織の一員であることを自覚し、最低限のルール る」という目標と楽しい学校づくりを達成したいと考えています。 的な挑戦を促しています。さらに今年こそ「日本一の工業高校にな 部活動の活性化」を三本の柱として、生徒の主体的・意欲的・積極 の工業高校にPTAとともにチャレンジしていきましょう。 (進路保障) をメインテーマに、そして「ものづくり・資格取得・ 今後とも皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げご 今年度も「Challenge博工」を学校スローガンに掲げ、進路実現 相手を思いやる心を持って学校生活を送る。毎日朝から、

PTA役員

信介

柿木原鋭子 (2年4組)

四ヶ所利治 (3年5組)

重野由紀子

宮崎

第61回 九P連 がまだすばい



第六十一回九州地区高等学校PTA連合会

出発する頃には天気も回復し、スケた。当日朝、小雨が降ったものの、

保護者の皆様にご参加いただきまし

司港レトロ散策を企画し、四二名のに、名門大洋フェリー船内見学・門

行いました。昨年度に続き、

『も の

りコンテスト応援見学』を中心

六月十一日旧にPTAバス研修を

企画委員長 尾辻

あき

TAバス研修

主催者の皆さま方には大変なご苦労があった 取り組みは特色があるものばかりです。 と聞き、大会に対する意気込みを感じました。 加させて頂きました。各学校の進路に対する は第二分科会「進路指導とPTA活動」に参 大会が熊本市で開催されました。 午前中は三つの分科会に参加しました。私 年前の熊本地震で開催が危ぶまれた中、

メージとは全く違う豪華な室内空間フェリー船内見学では、以前のイが出来て、とても感動しました。

も達が真剣に取り組む姿を見ること

では緊張感に包まれる中、子どものづくりコンテスト応援見

能することができました。

ールに沿ってそれぞれゆっくり

学

意見が出ました。 の役割などを勉強されているそうです。 保護者を対象とした「土曜日サポート講座」 携帯電話の使用については、持ち込み賛成の 代の受験システムの親世代との違いや保護者 を開いたりしているそうです。この講座は現 つカレー」を振る舞われたり、小倉高校では また、どの学校でも対応に苦慮されている 普天間高校では、受験直前の激励会で「勝

得した上での使用に共感しました。 午後からは東京大学名誉教授の姜 生徒たちがル ルを決め、先生も生徒も納

た。今後の活動に役立てたいと思います。 今回の大会もとても興味深い話ばかりでし

何度も申しますが、十五才の若さでです。しっかりと地には、人生の目標に作れ、エー・ニー・ニー・

く流されて生きている人間の選択肢には入り得ない学校で る専門知識を学ぼうと決意した生徒の集合体です。何とな 合い、真剣に進むべき道を考え、目標を定め、その礎とな

そこを目指し、己の努力で入学する権利を掴んだ彼ら

の念すら抱きます。

勿論この三年間で目標を見失いかけたり、

横道に逸れよ

熊本大会に参加して

生の「若者の人生儀礼」という講演がありま 尚中先 合わず、参加さ さんに窮屈な思 いましたが、次 回は余裕を持つ を参加頂ける様 Aバス研修の内 来年度のPT です。 ます。 ております。 参加をお待ちし 容は現在立案中 皆様のご

に驚きの連続でした。 今回は急な増

千草 (3年2組) 田中留美子 校長 福岡 哲朗 **祐美** 書 記 平川明日香 (2年3組) 金山 享資 PTA担当 當山 裕美 監 査

平成29年度

副会長

長

校

一年間どうぞよろしく お願い致します

吉明











PTA 実習見学

校内のD棟、E棟、F棟には各科実習で使う色々な機械や道具が準備された工場があります。様々な表情で実習に取り組む子どもたちの様子を見てもらいました。

・少人数でグループに分けての学習でとてもわかりやすく、いいと思いました。生徒同士も声をかけあって学び合う姿が見られ安心しました。また企業にとっては即戦力になると改めて感じました。

技術を身につけて卒業を迎えるとともに人間性、協調性をいかに養っていくかも大切な要素だと思いますが、先生方のご指導にあたたかさを感じました。

・今回初めて実習見学させていただきありがとうございました。

本格的な教室を見て、博多工業高校を選んだ子どもを褒めてあげたいと 思いました。実際に機械に触れたり、木でものを作ったり、製面図の書き 方など、ただ普通の授業だけでなく実習で楽しいだろうと感じました。

- ・2年生の時も参加しましたが、全体的に内容が濃くなって、見ていても面白かったです。もっとたくさんのお母さんに参加してもらいたいです。
- ・8人のグループに分かれての実習指導は、先生とのコミュニケーションや 説明を近くで聞ける、質問しやすい、わかる、わからないの確認をしてく れる…などとてもいいと思いました。実習に使用する器具なども数の関係 もあり、効率的に授業されていて感心しました。

(参加者アンケートより)





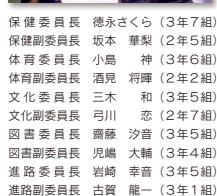




平成^{29年度} 生徒会役員紹介

生 徒 会 長 樋 口 陽 介 (3年6組)









徒た負がり 展いた

たちも最新の情報機器や製品を目ので、情報発信機器の展示がなされ、生があり、様々な先端技術を駆使しい展示会になっていました。の目では、日程の関係で5月開催にな今年は、日程の関係で5月開催にな

ւ 5.31

月意義な楽しい1日になりました。 別のできました。様々な学校 明話など、各学年に適した内容で受験・インテリアやデザインについて の受講・大学生との座談会・学食 のできました。様々な学校 では、授業見学・授 のできる目安にもなり が5月31日別に九州産業大学・九州 が6月3日別に九州産業大学・九州



6月のはじめの週に行われ

6.1









3年生 ダイハツにて

自転車乗車 マナーアップ推進運動

昨年度から早良警察署や南警察署、生徒会、地域と連携し、生徒の自転車乗車中のルールやマナー遵守を目的として、朝の交通安全指導を定期的に行っています。

自転車マナーアップ推進運動の実施日時については ホームページに記載しています。是非保護者の方々も お時間がございましたらご協力お願い致します。



陸上部 校地内清掃活動

陸上部は、毎週月曜日の7:30から校地内の清掃活動を行っています。この活動を通じて全校生徒に週の始めの学校生活を気持ちよくスタートできるようにするだけではなく、「感謝・気づき・感動・謙虚・心を磨く」といった気持ちを育むことを部員全員が意識して取り組んでいます。



平成29年度 **1学年** 宿泊研修

1年生の宿泊研修が4月30日~5月2日の3日間、福岡県立社会教育総合センターで行われました。3日間天候に恵まれ、登山、集団行動訓練などのプログラムを行いました。最終日に行われた集団行動発表会では、1年1組が優勝しました。



弓道部 福岡県大会 団体戦/5月27日(土)~28日(日) 個人戦/4月29日(土)~30日(日)

平成29年度 福岡県高等学校総合体育大会 弓道選手権大会中部ブロック予選会

男子団体戦 県大会出場 7位(37チーム参加)

3年 機 械 科 秋田 郷介(三 宅 中) インテリア科 江藤 翔梧(長 尾 中) 自動車工学科 武末 理功(那珂川北中) 画像工学科 辻本 義毅(次郎丸中) 機 械 科 梶原 啓太(長 尾 中)

弓道選手権大会 個人戦

男子個人 男子個人 **3位 九州大会出場決定**

3年機械科梶原啓太(長尾中)

12射10中、同中13人による競射の結果、県大会3位! 一人一本で、外したら終了という緊張した場面で、四回戦まで勝ち抜きました。



第16回 高校生 ものづくりコンテスト

平成29年6月10日生~11日(日) 福岡県大会

「家具工芸部門」 優勝 九州大会出場決定

インテリア科 3年 江藤 翔梧 (長尾中学校)

第16回 高校生ものづくりコンテスト福岡県大会の家具工芸部門にて、初出場でしたので、場の空気に馴れるまで苦労しましたが、競技時間2時間30分の中で2時間8分ほどで完成し、なんとか優勝することができました。



「旋盤作業部門」 優勝

機 械 科 3年 惠良 匠太朗君 (那珂川南中)

毎日夜遅くまで練習に励み、13校中見事優勝しました。作業時間は2時間30分で、寸法通りにいかに早く、正確に作れるかを競います。日頃の練習の成果を十分に発揮しました。



部活動紹介



























































メールアドレス登録のお願い

〈登録方法〉送信を希望される携帯またはパソコンより renraku2017@hakatath.ed.jp へ送信して下さい。

なお、コンピュータで処理しますので、件名に学年·クラス(算用数字と 大文字のアルファベット)と名前を、本文は空にして下さい。

博多工業高校のホームページ http://www.hakatath.ed.jp